

## 事業実績（平成29年度）

### 事例1 病棟でのポータブル撮影を より安全に効率的に運用するために

起案側：放射線科 関連側：看護部

#### 改善前

ポータブル撮影時の介助サポートは病棟や看護師や状況によって様々である。医療連携アドバイザー会議でも、3回ほどこのテーマを関係部署間で話し合い、解決策を看護師に会議で伝えてもらったが、効果は短期間しかなかった。



#### 改善後

安全・効率的に協働でポータブル撮影を実施する仕組みを構築した。  
(1件当たり1分程度 = 20~30分/日の時間短縮)  
ポータブル担当看護師を決めるため、業務の中断がなくなった。



#### 効果

再度見直すことで、  
スタッフの業務効率UPへとつながる

#### 費用

なし。

### 事例3,12 書類の提出に関して、もう少し簡単な 手続きに変更できないか

起案側：リハビリテーション部 関連側：医事課

#### 改善前

書類の提出先が複雑でわかりにくい。  
また、退院前訪問指導に関してもう少し  
簡単な手続きで迅速に書類を回してほしい。  
近距離出張の書類が間に合わないことが多い。

簡単に!!

#### 改善後

手続き完了までに約1週間かかる  
「近距離旅行届申込用紙」を  
廃止し「外出簿」の運用を活用。  
退院前訪問指導、若松病院での業務や異動申し送り、外出訓練や外出などコメディカル部門でも外出簿運用が可能となり、事務手続きの効率化を図る事ができた。



#### 効果

業務効率UP

#### 費用

なし。